

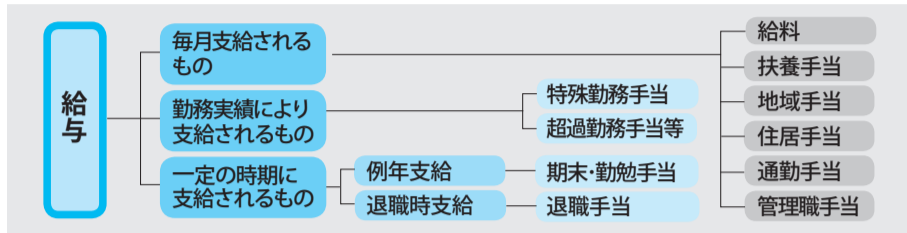
市職員の

給与および人事について

平成22年4月1日現在、1014名の職員が市民生活に密接にかかわる仕事に携わっています。市の職員の給与や職員定数、人事運営は市議会の議決により定められた条例やそれに基づく規則などによって規定されています。以下のとおりその状況を公開します。

給与について

◎他団体のデータを含めた詳細は年度末に市ホームページに掲載します



1 総括

(1) 人件費の状況 (平成21年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (21年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 20年度の人件費率
135,065人	57,260,843千円	3,158,756千円	10,871,862千円	19.0%	20.5%

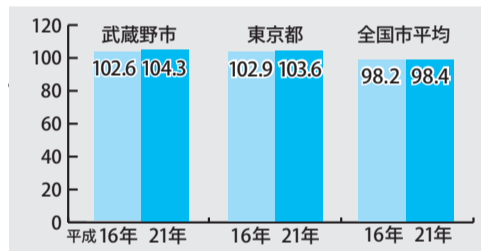
(注)人件費とは職員給与費のほか、共済費(社会保険料事業主負担分)や、市長、市議会議員などの特別職に支給される報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (平成21年度普通会計決算)

職員数 A	給与費				一人当たり 給与費B/A
	給料	職員手当	期末・勤労手当	計B	
931人(42)	3,679,123千円	1,402,053千円	1,551,202千円	6,632,378千円	7,124千円

(注)1.職員手当には退職手当を含みません。2.職員数は、平成21年4月1日現在の人数(公営企業等会計を除く)です。3.()内は再任用短時間勤務職員数であり、職員数には含まれない数です。

(3) ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)



ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。
【参考】地域手当補正後のラスパイレス指数105.2
この指数は、国における給与構造の見直し(段階実施)を加味した比較のため、平成21年4月1日現在における武蔵野市の地域手当支給率と制度完成時の国基準の支給率を用いて補正したラスパイレス指数です。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況 (平成22年4月1日現在)

平均給料月額	平成22年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均
平均給与月額	給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などすべての諸手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかにされているもの
平均給与月額(国ベース)	国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じ基準で再計算したものの

① 一般行政職

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
武蔵野市	41.7歳	337,900円	485,514円	432,655円
東京都	42.8歳	337,262円	469,903円	—
国	41.9歳	325,579円	—	395,666円

② 技能労務職

	公務員				民間		参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額(A)	対応する民間の類似職種 平均年齢	平均給与月額(B)	
武蔵野市	51.3歳	84人	382,100円	497,979円	—	—	—
清掃職員	51.3歳	29人	384,700円	499,897円	廃棄物処理業従事員	44.6歳 294,000円	1.70
学校給食員	52.5歳	28人	387,200円	501,282円	調理士	39.6歳 298,800円	1.68
東京都	46.8歳	—	308,530円	416,733円	—	—	—
国	49.3歳	3,955人	248,514円	—	—	—	—

【参考】年収ベース(試算値)の比較

	武蔵野市(C)	民間(D)	C/D
清掃職員	7,925,564円	4,085,100円	1.94
学校給食員	7,996,484円	4,021,500円	1.99

*民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータ(平成19～21年の3カ年平均)を使用しており、比較にあたり年齢、業務内容、雇用形態などの点において完全に一致しているものではありません。また年収ベースのデータは試算値です

③ 教育職

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
武蔵野市	47.3歳	376,100円	488,800円
東京都	42.4歳	360,742円	461,224円

(2) 職員の初任給の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	武蔵野市	東京都	国	
一般行政職	大学卒	182,800円	181,200円	I種181,200円 II種172,200円
	高校卒	146,300円	142,700円	140,100円
技能労務職	高校卒	140,300円	—	—

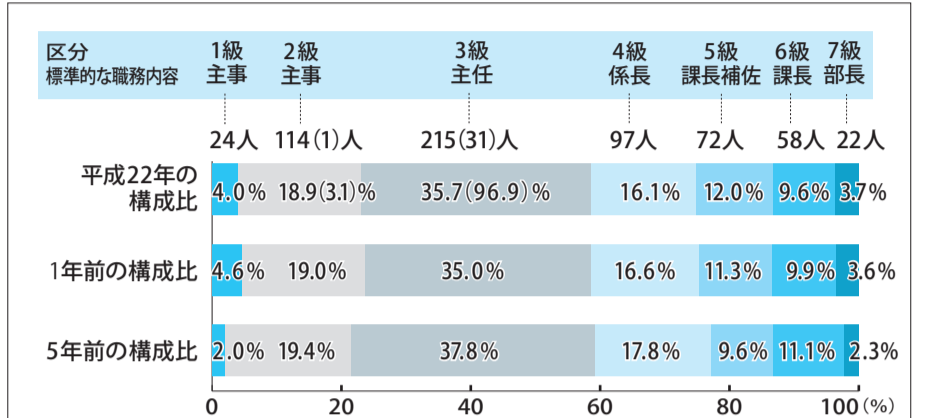
(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額(平成22年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	272,767円	317,628円	365,840円
	高校卒	—	—	—
技能労務職	高校卒	—	—	—

(注)記載のない箇所(—)は、当該階層職員がいない、もしくは3人以下

3 一般行政職の級別職員数

(1) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成22年4月1日現在)



(注)1.武蔵野市給与条例に基づく給料表の級区分による職員数 2.標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務 3.()内は再任用短時間勤務職員数であり、職員数には含まれない数 4.平成22年4月1日に、1,2級を統合し、8級制から7級制に改正 5.22年のグラフに合わせ、1年前、5年前も7級制で表示

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

勤務成績の評定の実施	地方公務員法第40条および「武蔵野市職員の人事評価に関する規程」に基づき、毎年2月1日を評価基準日として一般職の職員について実施
昇給への勤務成績の反映	昇給対象者へ勤務成績の反映を実施(平成22年7月1日より反映)

4 職員の手当

(1) 期末手当・勤労手当(平成21年度実績)

	武蔵野市	東京都	国	
1人当たり平均支給額	1,712千円	—	—	
支給割合	期末手当	2.90(1.55)月分	3.15(1.65)月分	2.75(1.50)月分
	勤労手当	1.25(0.65)月分	1.00(0.55)月分	1.40(0.70)月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職務加算5～20%	職務段階別加算3～20% 管理職加算15～25%	役職加算5～20% 管理職加算10～25%	

(注)()内は、再任用職員に係る支給割合です

【参考】勤労手当への勤務実態の反映状況(一般行政職)

管理職員へ人事評価の反映を実施している(平成22年6月期より反映)
一般職員へ人事評価の反映を実施していない(休職等の勤務実績のみ反映)

(2) 退職手当(平成22年4月1日現在)

	武蔵野市		国	
	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
支給率	25.00月分	31.46月分	23.50月分	30.55月分
勤続20年	34.30月分	45.50月分	33.50月分	41.34月分
勤続25年	55.65月分	59.28月分	47.50月分	59.28月分
勤続35年	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置(2%～20%)			
退職時特別昇給	4号給公務上死傷病・勤奨退職			
1人当たり平均支給額	6,069千円	25,723千円	—	—

(注)退職手当の「1人当たり平均支給額」は、平成21年度に退職した職員に支給された平均額

(3) 地域手当

支給実績(21年度決算)	616,753千円	(注)「支給実績」および「支給職員1人当たり平均支給年額」は、平成21年度における地域手当の額。国の支給率は地域区分により18%～0%です。
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	623,616円	
支給率	15%	

(4) 特殊勤務手当

支給実績(21年度決算)	198千円
支給職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	21,744円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)	1.2%
手当の種類(手当数)	5

(5) 超過勤務手当

	21年度決算	20年度決算
支給実績	480,606千円	496,324千円
職員1人当たり平均支給年額	526千円	534千円

(6) その他の手当(平成22年4月1日現在)

手当名	21年度決算		武蔵野市 内容および支給単価	国の制度
	支給実績	職員1人当たり 平均支給年額		
扶養手当	100,169千円	272,196円	配偶者15,000円/欠配第1子15,000円/その他9,900円 *16歳～22歳の子4,000円加算	配偶者13,000円/欠配第1子11,000円/扶養親族6,500円 *16～22歳の子5,000円加算
住居手当	105,919千円	162,456円	世帯主とこれに準ずる者13,700円	賃貸住宅支給限度額27,000円
通勤手当	112,721千円	124,968円	交通機関利用者 運賃相当額(鉄道利用については6カ月定期代金を一括支給)	交通機関利用者 運賃相当額(鉄道利用については6カ月定期代金を一括支給) 1カ月あたりの限度額55,000円
管理職手当	72,224千円	962,984円	6級:給料月額の17% 7級:給料月額の20%	俸給表別、職務の級別、俸給の特別調整額の区別に定められた額を支給
休日勤務手当	—	—	1時間につき135/100の割増 (注)休日勤務手当は超過勤務手当に含む	

5 特別職の報酬等

Table with columns: 区分, 給料・報酬月額, 期末手当, 退職手当 (算定方式, 1期の手当額, 支給時期). Rows include Mayor, Deputy Mayor, Council President, Council Vice President, Council Member.

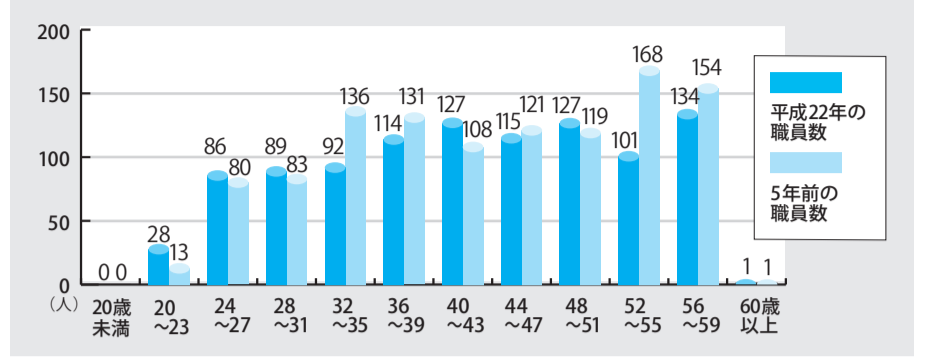
職員数の状況

●部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在, 単位:人)

Table with columns: 部門, 区分, 職員数 (21年, 22年), 対前年増減数, 主な増減理由. Includes General Administration, Education, Public Enterprises, and Total.

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員であり、地方公務員の身分を有する休職、事業団への派遣を含み、臨時または非常職員を除く。2. 合計欄の[]内の数は、条例定数の合計

●年齢別職員構成の状況(平成22年4月1日現在)



●定員管理の数値目標および進捗状況

①平成17年4月1日～22年4月1日における定員管理の数値目標

Table with columns: 職員数 (17年4月1日, 22年4月1日), 純減数, 純減率. Shows a target reduction of 100 people (9.0%).

第5次職員定数適正化計画について

市では、平成7年度からの職員定数適正化計画で107人、12年度からの新職員定数適正化計画で145人、16年度からの第3次職員定数適正化計画で101人および19年度から21年度の第4次職員定数適正化計画では100人の職員の定数を削減してきました。22年度から3カ年の第5次職員定数適正化計画では168名の職員数減(65名の純減)を目指します。

②集中改革プランにおける年次別進捗状況(実績)の概要(各年4月1日現在, 単位:人)

Table with columns: 部門, 区分, 平成17年計画始期, 18年1年目, 19年2年目, 20年3年目, 21年4年目, 22年5年目, 18年～22年計, (参考)数値目標. Includes General Administration, Education, Public Enterprises, and Total.

(注) 1. 計画期間は、平成18年から22年までの5年間 2. ()内の%の数値は、数値目標に対する進捗率 3. 増減は、各年の欄にあつては対前年比の職員増減数を、計の欄にあつては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計

人事行政の運営状況

●実績はすべて平成21年度

1 職員の任免

●新規採用・退職者数

Table with columns: 職種, 人数, 理由, 人数. Lists new hires (General Affairs, Technical, etc.) and reasons for resignation (Retirement, etc.).

●昇任試験: 課長職と係長職昇任時に実施

Table with columns: 昇任区分, 受験者数, 合格者数. Shows results for promotion exams for Section Chief and Chief Clerk positions.

●降任: 健康上の理由や家族の事情などにより、その職責を果たすことが困難な場合、本人の希望により降任できます。

Table with columns: 区分, 人数. Shows 2 transfers from Section Chief to Chief Clerk.

2 研修と勤務成績の評定

●職員行動指針

市の使命達成に必要とされる職務行動とその背景にある価値観を、職員全員が共有することを目的として、平成22年11月3日「武蔵野市職員行動指針」を制定しました。

●研修

職員研修の指針となる「武蔵野市職員研修計画」を毎年策定しています。職層別研修、専門研修、職場研修、自己啓発研修、派遣研修などを含め、職員の能力と資質および意欲の向上を図るため計画的な人材育成を進めています。

Table with columns: 研修区分, 受講者(延べ人数)および内容. Lists training programs like Basic Training, Special Training, Dispatch Training, and Self-study.

●人事評価

年1回、職員の人事評価を行い、効率的・効果的な行政運営と、職員の能力開発・育成をはかっています。評価基準日は毎年2月1日です。

Table with columns: 職区分, 評価の要素. Lists evaluation criteria for Management and General Staff.

3 福祉と利益の保護

●福祉<武蔵野市職員共済会>

地方公務員法第42条の規定に基づき職員共済会を設置し、職員の健康増進、その他厚生に関する事業を行っています。これらの事業は職員の会費と市の交付金で運営しています。

Table with columns: 職員共済会の運営状況, 会費, 交付金, 公費率, 会員数. Shows financial details of the staff welfare association.

●利益の保護

・公務災害など

Table with columns: 内容, 公務災害, 通勤災害. Shows 8 public disaster cases and 0 commuting disaster cases.

・定期健康診断

Table with columns: 区分, 定期健康診断, 胃検診, VDT検診. Shows 956 health checkups, 86 stomach exams, and 599 VDT exams.

・公平委員会

職員の勤務条件に関する措置の要求や、職員に対する不利益処分についての不服申立てを審査し、必要な措置を講じるために設置しています。

Table with columns: 区分, 出訴件数, 未処理件数, 処理件数. Shows 0 cases for both measures and grievances.

4 勤務時間その他の勤務条件

Table with columns: 種類, 日数. Lists various types of leave (Annual, Sick, etc.) and their durations.

●勤務時間の状況

職員は原則として休憩時間を除く1日7時間45分(午前8時30分～午後5時15分)週5日勤務です。休日は原則として、土・日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)です。土・日曜や夜間などに勤務をする職場もあります。

●休暇・休業制度

年次有給休暇に加え、職員の負傷・疾病の療養のための病気休暇や、介護休暇(無給)、育児休業(無給)などがあります。

5 分限と懲戒処分の状況

分限処分は、公務能率の維持向上を図るために行います。一方、懲戒処分は、職員の服務義務違反に対する道義的責任を追及して行う処分です。

Table with columns: 分限, 懲戒. Shows 122 suspensions, 8 reinstatements, 0 demotions, and 0 dismissals.

6 服務の状況

●休暇などの取得

Table with columns: 年次有給休暇, 平均取得日数, 取得率, 病気休暇, 取得者数. Shows 11.4 days average for annual leave and 109 people for sick leave.

●育児休業の利用

Table with columns: 育児休業, 部分休業, うち両休業. Shows 0 and 9 part-time leaves, and 0 and 3 dual leaves for men and women.

(注)平成20年度より引き続き取得している者を含む